

応募費用

参加者 個人負担

パスポート取得費用、予防接種代、追加保険の掛け金等(必要に応じて)。海外研修中の食費・宿泊費(実費。原則2名1室)、観光地等入場料、その他の支出。

※2025年度例:海外研修中の支出は10万円程度。為替相場により変動する場合があります。

JICA負担

海外研修への往復渡航費、海外旅行保険、海外旅行雑費(査証料、空港使用料)、公式プログラムに必要な沖縄本島内での交通費、離島参加者の沖縄本島への往復渡航費・宿泊費

応募資格

※以下の条件すべてを満たす方

- ①沖縄県の国公立、私立の小学校・中学校・高等学校、中等教育学校、高等専門学校、特別支援学校の教員(教育委員会所属の教員も可)。本採用2年目以降の方。
- ②授業または課外活動等で国際理解教育・開発教育を実施されている方、もしくは、研修後、本研修の経験を実践に活かせる方。
- ③本研修の趣旨・目的を十分に理解し、国内で実施される研修プログラムに**全日程参加可能**である方。
- ④ワークショップづくり等、他の研修参加者と協働して研修に取り組める方。
- ⑤研修中の写真や開発した教材・資料などをJICAの事業・広報に用いることに同意できる方。
- ⑥原則として、応募締め切り時、満50歳以下の方。
- ⑦参加にあたって、所属長の推薦が得られる方。
- ⑧海外研修に際し、健康上の支障がない方。
- ⑨今後、JICAが実施する他開発教育支援プログラムに積極的に参加、協力可能な方。
- ⑩過去にJICAが実施している教師海外研修、JICA海外協力隊、専門家、国際協力レポーター(ODA民間モニター)等JICAから海外に派遣されたことがない方。

募集人数・応募方法・締め切り

5月13日(水)必着!

募集人数:6名程度

応募方法

①右のQRコードから応募フォームに入力し、送信ください。

応募フォーム: <https://forms.office.com/r/y4Y1XcpFDp>

②次の(1)、(2)をメール又は郵送で送付ください。(1)氏名・写真(2)学校長の推薦

※QRコードの読みこみが難しい場合は、下記メールアドレスに「件名:教師海外研修申込」と記入の上、送信ください。応募フォームをお送りいたします。

※お送りいただきました書類等は返却いたしませんので、予めご了承ください。

選考は書類審査にもとづいて候補者を選抜いたします。

5月13日:応募締め切り

5月18日~:選考実施予定 ※5月20日~5月22日オンライン面接実施

5月29日:選考結果通知予定 ※可否に関する照会は一切お答えできません。

注意事項

- ①年次休暇・研修(職専免)等研修中のサービスの扱いは所属先の判断によりしますので、ご自身でご確認ください。
- ②本事業は研修であり、JICAにおける労災保険等の適用はありません。
- ③所属先の業務出張扱いにて参加される場合は、各所属先の責任において、参加期間中の業務上災害に対する補償措置を行ってください。尚、JICAは出張命令依頼書等の発出を行いません。
- ④研修の対象者として決定された場合においても、他の参加者の妨げになると判断された方、また、定められた活動に参加できない方については、研修対象者としての資格を失うことがあります。研修中に研修対象者としての資格を失った場合、キャンセル料等(交通費、旅費、保険料等)は、当該者の全負担となります。
- ⑤2021~2022年度JICA教師国内研修へ参加された場合でも、本研修への応募は可能です。
- ⑥応募時にいただいた個人情報は、利用の可否を確認のうえ、JICA内の開発教育データベースに登録し、本研修以外のJICAの研修やイベントの情報提供に使わせていただく場合があります。いただいた個人情報は、JICAの内部規程(個人情報保護に関する実施細則)に基づき、適切に管理いたします。

応募・お問い合わせ

JICA沖縄 担当:市民参加協力課 田中

住所:〒901-2552 浦添市前田1143-1 TEL:098-876-6000 E-mail: oictp@jica.go.jp



2026 JICA沖縄 教師海外研修募集要項

沖縄と世界をつなぐ 授業づくり

対象者:沖縄県の教員

研修期間:2026年6月~2027年3月

事前事後研修6回+海外研修(パラオ)

主催:JICA沖縄 後援:沖縄県教育委員会

応募締切
5月13日



こんな人にオススメ!!

- ・国際理解へ視点を広げて授業づくりをしていきたい方
- ・地域の特性や強みについて、生徒たちと一緒に考えていきたい方
- ・探究学習を向上させたい方
- ・参加型ワークショップについて学びたい方
- ・教科、校種を超えた繋がりを持ちたい方

研修のゴール

- ・現地での交流を通して文化や歴史を知り、視察を通して国際協力事業への知見を深める。
- ・研修で得た知識や経験をもとに、参加型ワークショップを作成し、実践する。

研修スケジュール概要

- 原則対面での実施
- 研修時間は10:00~16:00の間で設定

日程		内容
第1回 事前研修	2026/6/27(土)	オリエンテーション／海外研修について チームビルディング
	6月下旬	パラオ国概要 海外研修での学校交流打合せ
第2回 事前研修	2026/7/18(土) ※国際理解・開発教育指導者養成講座 と合同実施	国際理解・開発教育について ワークショップ体験
第3回 事前研修	2026/7/25(土) ※国際理解・開発教育指導者養成講座 と合同実施	ワークショップ体験 ワークショップ作成のコツ
海外研修	2026/7月下旬～8月中旬 のうち12日間前後	海外研修（パラオ）
第1回 事後研修	2026/8/17(月) ※海外研修のスケジュールにより変更 の可能性あり	海外研修の振り返り ワークショップの作成
2026/8/21(金)(予定)		沖縄県教育長表敬訪問および海外研修帰国報告
9～11月 各自学校でワークショップ実践		
調整中	2026年11月中旬もしくは下旬 土もしくは日 (9:00-18:00)	おきなわ国際協力・交流フェスティバルへのブース出展 (場所はJICA沖縄を予定) ・海外研修やワークショップ実践の進捗報告 ・参加型ワークショップの実施
第2回 事後研修	2026/11/28(土)	ワークショップのブラッシュアップ 海外研修報告書の作成
第3回 事後研修	2027/1/16(土)	成果報告会 今年度の振り返りや来年度への提言

教師海外研修とは

教師海外研修とは、講義・ワークショップ・フィールドワークを中心とした研修プログラムです。開発途上国を訪問し、国際協力事業やJICA海外協力隊の活動現場の視察、現地の児童・生徒との交流などを行います。帰国後は視察で得た知識や経験をもとに、参加型ワークショップを作成し、学校現場で実践します。



Step 1



Step 2



Step 3

学ぶ

作る

実践

開発教育って？ ESDって？
聞いた事あるけど、実際どういうものなんだろう？そんな疑問にお答えするために、本研修では「基礎」の部分から講座を実施します。また、海外研修では「開発途上国」を知るために現地を視察し、JICAやNGOがどのような取り組みをしているか学びます。また、現地の方との交流や学校訪問もあり、五感をフルに使ってたくさんの気づきを得ます。

世界と繋げて授業したい、多角的に捉える力を伸ばしたい…でもどうすればいいの？過去の研修参加者の実践発表やワークショップ体験を通じて、授業に取り入れるヒントを得ます。そのヒントをもとにオリジナルの参加型ワークショップを作成していきます。どのように作成していけばいいか、講師やスタッフが丁寧にサポートします。

研修で作成したワークショップを授業で実践したのち、参加者・スタッフとチームで振り返りを行い、ブラッシュアップします。

※日程は変更になる場合があります。